

## 新型コロナウイルス感染のまん延防止に係る取り組み方針

現在、全国各地で新型コロナウイルスへの感染が拡大し、国の専門会議等においても、国内の発生状況について、感染経路が特定できない可能性のある症例が複数確認されている状況である。そのため、国内全域において患者がさらに増加することを防止するため、全国の小中高校の臨時休校、休校の影響を補う対策など様々な対策が施されている。

また、茅ヶ崎市においても、公共施設の閉鎖や市主催の事業やイベントが中止または延期の措置がなされている。

これらのことから、当センターとしても感染の恐れがある間、まん延防止に向けて当面次の方針で取り組むこととする。

### 1 目的

新型コロナウイルス感染まん延防止を図ることとする。

### 2 当センター主催の事業等の開催の必要性について

感染拡大の防止という観点から、原則として中止または延期とする。

事業等の特性、中止または延期が厳しい事業等については感染機会を減らすための対応策を講じることとし、会員及び職員等は、咳エチケット（マスクの着用等）を心がけるとともに、手洗い・手消毒等を徹底し、可能な限り参加者にも咳エチケット（マスクの着用等）や手洗い等の感染予防に、ご協力いただくこととする。

なお、高齢者や基礎疾患をお持ちの方等、感染すると重症化しやすいといわれている方が参加する場合は、参加等の意思確認を行うなど、特に留意することとする。

また、中止を決定した事業等で、代替え措置が可能なものは、参加者の意向を踏まえ対応することとする。

### 3 指定管理施設におけるまん延防止

当センターが管理する指定管理施設においては、利用者の感染防止を図るため、市と協議して設備の清掃など必要な対策を講じることとする。

### 4 会員・職員についての注意喚起

会員・職員においては、風邪や季節性インフルエンザ等の感染予防と同様に、自身の感染及び他者への感染防止を図るため、公私に支障のない範囲で、咳エチケット（マスクの着用等）や手洗い・手指消毒等を徹底するとともに、厚生労働省通知の趣旨を踏まえ、発熱等の風邪症状がみられるときは、休暇を取得する等外出を控えるとともに毎日体温を測定し記録する。また、症状の程度や状況により個別に医療等の関係機関へ連絡し、対応等の指示を受けることとする。

なお、事務局においては、引き続き、風邪症状がみられる会員及び職員が、また学校等に通う子がある職員が、休暇をとりやすい環境を整えるとともに、適宜、就労先との連携、調整を行うこととする。

### 5 期間

当面、令和2年3月末とし、以後、国において感染のまん延が収束状況に至ったと判断されるまでとする。

### 6 その他

本方針は、今後の感染の広がりや重症度に注視しながら適宜見直しを行う。

令和2年3月18日

公益社団法人茅ヶ崎市シルバー人材センター

理事長 田中 敏博